

○ サンソウニン（酸棗仁）

語 源

学名 ナツメ属 *Zizyphus* は、ギリシャ語で ズィーズユフォス「ナツメ」から。種小名の *jujuba* ユユバ も「ナツメ」を指し、属名 *Zizyphus* と英語 Jujube ジュージュブ「ナツメ」とも綴りは異なるが、同じ語源である。

生薬名の酸棗仁は、ナツメと比べて果実が酸っぱいため、酸棗という。基原植物の和名 サネブトナツメ（核太棗）は、ナツメより核の部分が大きい。ナツメと比べると、果実は小さい上に果肉は少ない。

基 原

Zizyphus jujuba Miller var. *spinosa* Hu ex H. F. Chou
サネブトナツメ

クロウメモドキ科 落葉低木

サネブトナツメはナツメの母種で枝にトゲが多く、葉や果実はナツメよりも小さい。

薬用部分

種子

産 地

中国（河北省に主産、そのほか陝西、遼寧、河南など）

日当たりのよい乾燥地帯に生える。日本では人家に植えられる、ときには野生化している。

主な成分

ベンジルアルコール配糖体： ジジベオシドI, II

サポニン： ジュジュボシドA, B

フラボン配糖体： スピノシンなど

環状ペプチド： サンジョイニン類

主な薬効

鎮静、鎮痛、血圧上昇

代表的処方

漢方処方用薬である。精神安定作用や止汗を目的とした処方に配合されている。感冒や咽喉炎を治す処方に配合されている。

【加味帰脾湯】

カミキヒトウ

体力中等度以下で、心身が疲れ、血色が悪く、ときに熱感を伴うものの次の諸症： 貧血、不眠症、精神不安、神経症

（処方内容） 人参／白朮／茯苓／酸棗仁／龍眼肉／黄耆／当帰／遠志／柴胡／山梔子／甘草／木香／大棗／生姜／牡丹皮

【酸棗仁湯】

サンソウニントウ

体力中等度以下で、心身が疲れ、精神不安、不眠などがあるものの次の諸症： 不眠症、神経症

（処方内容） 酸棗仁／知母／川芎／茯苓／甘草

【帰脾湯】

キヒトウ

体力中等度以上で、下腹部痛があるものの次の諸症： 月経不順、月経痛、月経困難、神経痛、腰痛、肩こり

（処方内容） 人参／白朮／茯苓／酸棗仁／龍眼肉／黄耆／当帰／遠志／甘草／木香／大棗／生姜

※参考文献：「生薬単」「日本薬局方」「中薬大辞典」「牧野和漢薬草大図鑑」「漢方のくすりの事典」「和漢薬の事典」「一般用漢方製剤承認基準」

⚠ この資料は業者間取引用の説明資料です。一般消費者の方への販促資料としてはお使いにならないようお願いいたします。



健やかな未来を創る自然の力
福田龍株式会社

（お問い合わせ） 〒530-0047大阪市北区西天満1-5-11
TEL：06-6364-5861 FAX：06-6364-6562
URL：www.fukudaryu.co.jp

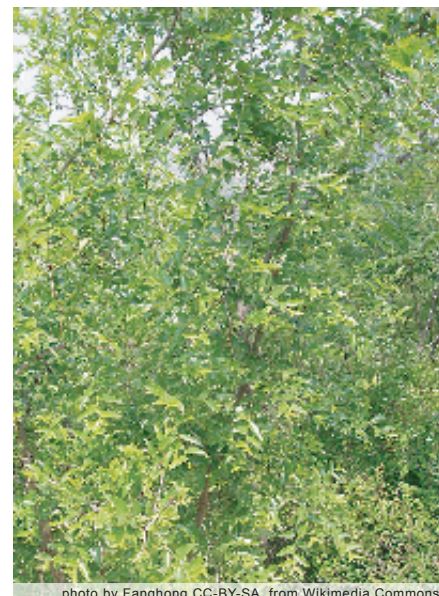


photo by Fanghong CC-BY-SA, from Wikimedia Commons

